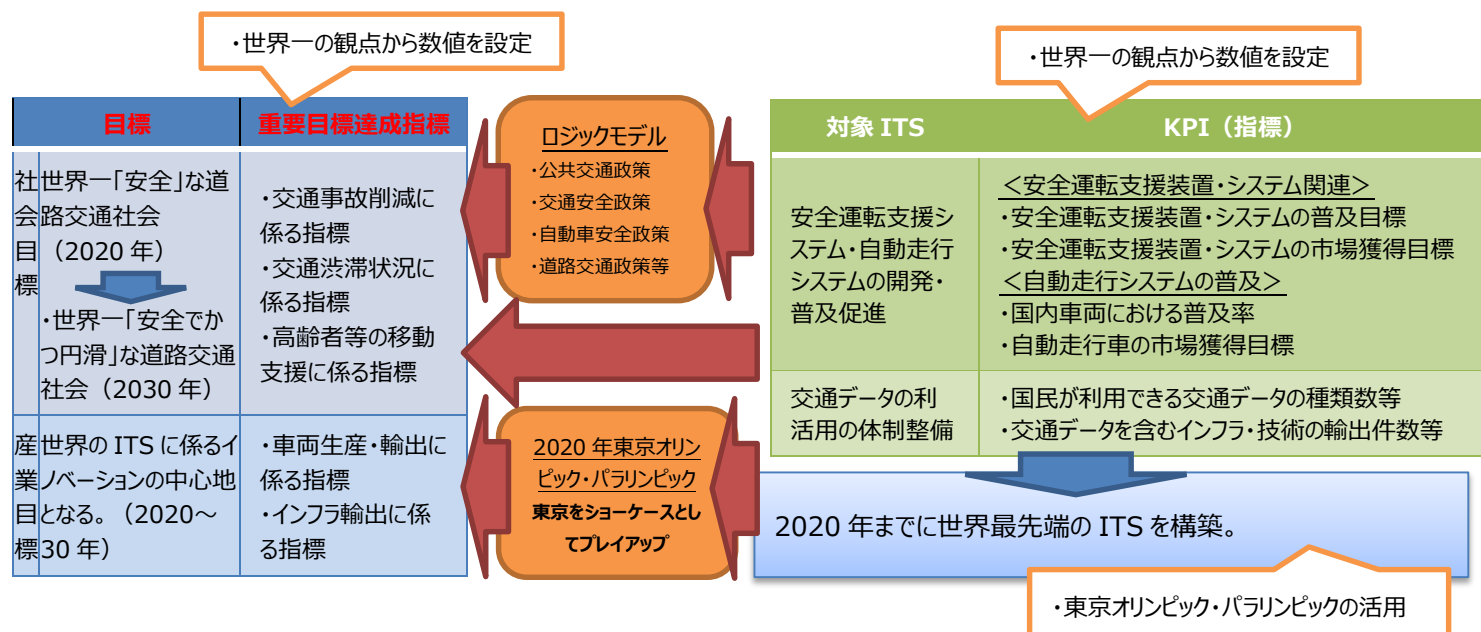


【表 2】安全運転支援システム・自動走行システム／交通データ利活用に係る KPI（例）

ITS の分類	ITS の普及・競争力に係る重要業績評価指標（KPI）
安全運転支援システム・自動走行システムの開発・普及促進	<安全運転支援装置・システムの普及、産業競争力²¹> ・ 2020 年に、安全運転支援装置・システムが国内車両（ストックベース）2 割に搭載、世界市場 3 割取得。 ・ 2030 年に、同装置・システムが、国内販売新車に全車標準整備、ストックベースでほぼ全車に普及。 <自動走行システムの普及、産業競争力> ・ 国内車両における自動走行システムの普及率 ・ 自動走行システムに係る世界市場獲得割合（2030 年まで世界一を確保・維持等）
交通データの利活用の体制整備	・ 国民が利用できる交通関連データの種類数等 ・ 交通データを含むインフラ・技術の輸出件数等

【図 5】全体目標・重要目標達成指標と ITS に係る KPI との関係（全体像）



²¹ この 2 つの KPI は、既に日本再興戦略に記載されているもの。